

平成 2 9 年 度
主要な施策の成果

京都府宇治田原町

〈 一 般 会 計 〉

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 地域防犯推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 49)	798	764, 155	<p>犯罪の予防や抑止力の強化等を目的に防犯カメラ、ドライブレコーダーの設置を行うとともに、「宇治田原町地域防犯推進ネットワーク協議会」において情報共有を図る中で、のぼり旗の設置・パトロール等の防犯活動を行った。</p> <p>◆防犯カメラの設置 ○設置場所 1台(地域みまもりステーション) ※また、一般社団法人 安全・安心まちづくりICT推進機構が「防犯カメラを併設した自動販売機の設置及び管理に関する協定書」を締結し、防犯カメラ2台を設置。(宇治田原分署・田原小学校)</p> <p>◆ドライブレコーダーの設置 ○取付車両台数 7台(清掃車両・バス等)</p> <p>◆「宇治田原町地域防犯推進ネットワーク協議会」の開催 平成29年7月3日</p> <p>◆府民防犯旬間(7月10日～19日)での取組み ○「町民の窓」7月号に啓発記事を掲載 ○府民防犯の日(7月10日)に安心・安全メールを配信 ○啓発のぼり旗を町内公共施設及び金融機関に設置</p> <p>◆年末警戒下校時見守り・パトロールの実施 平成29年12月22日</p>	総務課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 国際交流事業費 (歳入歳出決算書 P.49)	190	51,705	<p>「緑茶発祥の地」である本町と「お茶発祥の地」である中国雲南省との交流を推進するため、関係機関と連携し各種事業を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆国際交流講座～中国を知ろう！！～ 京都府名誉友好大使(中国籍)の茶摘み体験とともに、3・4年生の教室に入り、中国茶文化を中心に紹介 ○宇治田原小学校 5月23日(火)／友好大使=2人 ○田原小学校 5月26日(金)／友好大使=2人 ◆小学生児童手摘み茶プレゼント 学校茶園で摘んだお茶とメッセージを添え、中国雲南省政府へ贈呈 ◆ふるさとまつり国際交流ブースの開設 ○10月15日(日) 講師：野本佳代子氏(中国茶芸師) 補助：チョットボランティア(維中学生徒) ○中国茶(プーアル茶)による茶香服 ○中国茶(雲南省)の試飲 ◆「お茶の京都」産業・国際交流プログラムへの参加 ○11月10日(金)、11日(土)文化パーク城陽 ○雲南省出身の京都府立大学留学生と共同で雲南省プーアル茶PRブースを開設 ◆メッセージカードの交換 	総務課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 5 財産管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 新庁舎建設事業費 (歳入歳出決算書 P.53)	1,169	1,074,851	新庁舎建設用地の適切な取得を図るため、不動産鑑定評価を行い、建設予定地の現状を把握した。 <実績> ・新市街地内鑑定評価業務委託 等 <事業経過> ・庁舎建設委員会の開催(平成26年度～平成28年度) ・庁舎建設プロジェクトチーム会議の開催(平成26年度～平成28年度) ・庁舎建設推進本部会議の開催(平成26年度～平成28年度) ・新庁舎建設候補地土地鑑定 ・新庁舎建設基本構想の策定(平成27年9月) ・新庁舎建設予定地地質調査(平成28年度) ・新庁舎建設予定地土壌調査(平成28年度) ・新庁舎建設基本計画の策定(平成29年1月)	プロジェクト推進課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 5 財産管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 新庁舎建設事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.53)</p>	<p>103,584</p>	<p>85,936,120</p>	<p>宇治田原町新庁舎建設基本構想・基本計画を踏まえて、宇治田原町新庁舎建設基本設計書を策定した。 新庁舎建設予定地に隣接する区域に計画している防災機能を有した都市公園基本計画を策定した。</p> <p><実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎建設事業にあたっての説明会 (4月28日1回・29日2回 計3回 延べ参加人数129人) ・新庁舎建設基本設計(案)にあたっての説明会 (9月2日 参加人数32人・12月23日 参加人数19人) ・新庁舎建設基本設計(案)に対するパブリックコメント実施 (11月15日から12月5日まで 31人から99件の意見) ・新庁舎建設基本設計書策定(平成30年3月30日) ・新市街地都市公園基本計画(案)に対するパブリックコメントの実施(1月18日から2月7日まで 9人から29件の意見) ・新市街地都市公園基本計画策定(平成30年2月28日) ・新市街地物件調査業務 ・新市街地用地土壌調査業務 ・新市街地都市公園調整池設計・用地地質調査業務委託 	<p>プロジェクト推進課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課															
<p>3 「ハートのまち」PR事業費 (歳入歳出決算書 P.55)</p>	4,650	4,568,456	<p>「町政推進の最重要三本柱」に掲げる人口減少対策と移住定住対策の推進に向けたシティプロモーションとして、第5次総合計画の将来像サブコピー「やすらぎ・ぬくもり・ハートのまち」の打ち出しによる宇治田原ブランドの発信を積極的に進めた。</p> <p><内容></p> <table border="1" data-bbox="1059 475 1901 1364"> <thead> <tr> <th data-bbox="1059 475 1234 512">作成内容</th> <th data-bbox="1234 475 1695 512">実施内容</th> <th data-bbox="1695 475 1901 512">経過等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1059 512 1234 938">移住定住パンフレット「ちかいっ宇治田原町」</td> <td data-bbox="1234 512 1695 938"> ○連携協力包括協定を締結している京都府立大学(京都地域未来創造センター)と連携し、町内外に宇治田原町を持つ地域性・資源をわかりやすく発信するパンフレットを作成。 ○都市との「近さ」、町内のコンパクトな「近さ」だけでなく、様々な住民へのインタビュー、写真素材を載せ、本町の温かい住民性や人と人の「近さ」をテーマとして構成。 ○1月の発行に合わせ、維孝館中学校でのワークショップ型グループ学習で配布・活用し、まちの未来の担い手である中学生と移住定住をともに考える機会とした。 </td> <td data-bbox="1695 512 1901 938"> [企画検討会議] 計9回(うち府立大学との共同会議7回) [移住者等インタビュー・撮影] 3家族 [一般住民インタビュー・撮影] 延べ約30人 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1059 938 1234 1145">「宇治田原町スイーツマップ」</td> <td data-bbox="1234 938 1695 1145"> ○公募による町内7店舗を掲載した「お茶×ハートスイーツ」の展開によるPR冊子を作成。 ○庁内組織「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム」(いいところPT)での協議により編集、3月に発行。 </td> <td data-bbox="1695 938 1901 1145">[いいところPT全体会] 計3回(茶ッピーグッズ、ご当地届デザイン検討他)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1059 1145 1234 1241">茶ッピー活用事業</td> <td data-bbox="1234 1145 1695 1241">○まちのマスコット「茶ッピー」のオリジナルグッズを作成、販売。(マフラータオル、キーホルダー他 計6種類)</td> <td data-bbox="1695 1145 1901 1241">[いいところPTスイーツマップ検討会] 計2回</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1059 1241 1234 1364">まちキュン・ご当地届 [税住民課]</td> <td data-bbox="1234 1241 1695 1364">○いいところPTでの協議により、茶ッピー等をあしらったオリジナル婚姻届・出生届を3月に作成、配架・受理を開始。</td> <td data-bbox="1695 1241 1901 1364"></td> </tr> </tbody> </table>	作成内容	実施内容	経過等	移住定住パンフレット「ちかいっ宇治田原町」	○連携協力包括協定を締結している京都府立大学(京都地域未来創造センター)と連携し、町内外に宇治田原町を持つ地域性・資源をわかりやすく発信するパンフレットを作成。 ○都市との「近さ」、町内のコンパクトな「近さ」だけでなく、様々な住民へのインタビュー、写真素材を載せ、本町の温かい住民性や人と人の「近さ」をテーマとして構成。 ○1月の発行に合わせ、維孝館中学校でのワークショップ型グループ学習で配布・活用し、まちの未来の担い手である中学生と移住定住をともに考える機会とした。	[企画検討会議] 計9回(うち府立大学との共同会議7回) [移住者等インタビュー・撮影] 3家族 [一般住民インタビュー・撮影] 延べ約30人	「宇治田原町スイーツマップ」	○公募による町内7店舗を掲載した「お茶×ハートスイーツ」の展開によるPR冊子を作成。 ○庁内組織「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム」(いいところPT)での協議により編集、3月に発行。	[いいところPT全体会] 計3回(茶ッピーグッズ、ご当地届デザイン検討他)	茶ッピー活用事業	○まちのマスコット「茶ッピー」のオリジナルグッズを作成、販売。(マフラータオル、キーホルダー他 計6種類)	[いいところPTスイーツマップ検討会] 計2回	まちキュン・ご当地届 [税住民課]	○いいところPTでの協議により、茶ッピー等をあしらったオリジナル婚姻届・出生届を3月に作成、配架・受理を開始。		企画財政課
作成内容	実施内容	経過等																	
移住定住パンフレット「ちかいっ宇治田原町」	○連携協力包括協定を締結している京都府立大学(京都地域未来創造センター)と連携し、町内外に宇治田原町を持つ地域性・資源をわかりやすく発信するパンフレットを作成。 ○都市との「近さ」、町内のコンパクトな「近さ」だけでなく、様々な住民へのインタビュー、写真素材を載せ、本町の温かい住民性や人と人の「近さ」をテーマとして構成。 ○1月の発行に合わせ、維孝館中学校でのワークショップ型グループ学習で配布・活用し、まちの未来の担い手である中学生と移住定住をともに考える機会とした。	[企画検討会議] 計9回(うち府立大学との共同会議7回) [移住者等インタビュー・撮影] 3家族 [一般住民インタビュー・撮影] 延べ約30人																	
「宇治田原町スイーツマップ」	○公募による町内7店舗を掲載した「お茶×ハートスイーツ」の展開によるPR冊子を作成。 ○庁内組織「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム」(いいところPT)での協議により編集、3月に発行。	[いいところPT全体会] 計3回(茶ッピーグッズ、ご当地届デザイン検討他)																	
茶ッピー活用事業	○まちのマスコット「茶ッピー」のオリジナルグッズを作成、販売。(マフラータオル、キーホルダー他 計6種類)	[いいところPTスイーツマップ検討会] 計2回																	
まちキュン・ご当地届 [税住民課]	○いいところPTでの協議により、茶ッピー等をあしらったオリジナル婚姻届・出生届を3月に作成、配架・受理を開始。																		

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 「ハートのまち」移住定住促進奨励金 (歳入歳出決算書 P. 55)	4,343	1,850,000	<p>新たに本町への移住定住を希望する者が、町内の新築・中古物件を取得し移住した場合に奨励金を交付することで、本町へのIターン、Uターン等の促進を図った。(40歳未満の世帯や三世帯同居世帯には上乘せ交付)</p> <p><対象者の要件></p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 移住定住のために、自らが居住する新築住宅又は中古住宅を取得した方 (2) 平成29年4月1日から平成32年3月31日の間に本人又は配偶者が転入した方 (3) 転入日から過去1年以内に本町の住民基本台帳に記録されたことがない方 (4) 取得した住宅に係る不動産登記簿上の所有者である方 (5) 宇治田原町税又は前住所地の市区町村税を滞納していない方 (6) 過去に本人又は世帯構成員が本奨励金の交付を受けていない方 (7) 申請日において、転入日から起算して1年を経過していない方 <p><奨励金の額> 一般世帯15万円、優遇(若年・三世帯)世帯25万円</p> <p><交付実績> 9世帯(一般世帯4、優遇世帯5)、23人(大人17人、子ども6人)</p> <p><その他> 平成32年3月31日(第5次まちづくり総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略における「まちづくり(地域創生総合)戦略」期間)までの時限措置</p>	企画財政課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																												
<p>6 ふるさと納税推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 55)</p>	10,920	8,382,728	<p>本町にふるさと納税として寄附をいただいた方へのお礼の品「宇治田原町ふるさと特産品」を通じて、本町の魅力や町内産業等のPRを行うとともに、寄附額の増加により次世代を担う子どもたちへの事業展開を図った。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ふるさと納税の新たな特産品をPR・募集するため、「ふるさと特産品公募説明会」を開催の上、町内事業者に御礼品の公募を実施。 <p>[公募期間] 平成29年5月15日～6月30日</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 合わせて、本町のシティプロモーション方策を検討する庁内組織「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム」(いいところPT)にて、ふるさと特産品の想定品目の提案、営業活動を実施し、31事業者131品目に大幅拡充。 ○ ふるさと特産品カタログ「ふるさと納税お返しギフト」を担当課及びいいところPTにより改定発行。合わせて平成29年9月27日より、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」において、新特産品によるふるさと納税の受付を開始。 <p><平成29年度寄附実績> 1,151件・21,585,452円</p> <p>[参考・これまでの推移]</p> <table border="1" data-bbox="1059 1090 1904 1353"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額(千円)</td> <td>210</td> <td>12</td> <td>40</td> <td>1,000</td> <td>104</td> <td>110</td> <td>175</td> <td>755</td> <td>2,444</td> <td>21,585</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>19</td> <td>113</td> <td>1,151</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>制度開始</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ワンストップ特例開始</td> <td>12月～返礼品拡充(55品目) 1月～ふるさとチョイス利用開始</td> <td>4月～クレジットカード支払開始 9月～返礼品拡充(131品目)</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	金額(千円)	210	12	40	1,000	104	110	175	755	2,444	21,585	件数	6	1	2	1	2	2	4	19	113	1,151	備考	制度開始							ワンストップ特例開始	12月～返礼品拡充(55品目) 1月～ふるさとチョイス利用開始	4月～クレジットカード支払開始 9月～返礼品拡充(131品目)	企画財政課
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																						
金額(千円)	210	12	40	1,000	104	110	175	755	2,444	21,585																																						
件数	6	1	2	1	2	2	4	19	113	1,151																																						
備考	制度開始							ワンストップ特例開始	12月～返礼品拡充(55品目) 1月～ふるさとチョイス利用開始	4月～クレジットカード支払開始 9月～返礼品拡充(131品目)																																						

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																				
<p>7 空家・耕作放棄地活用 移住促進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.55)</p>	150	100,000	<p>平成28年4月に施行された「京都府移住の促進のための空家及び耕作放棄地等活用条例」に基づく京都府移住促進特別区域の認定を受けた上で、町内の空家バンク登録物件を活用する移住者等に対する支援を行った。</p> <p>〈支援制度のスキーム概要〉</p> <table border="1" data-bbox="1059 475 1901 922"> <thead> <tr> <th>支援スキーム</th> <th>内容</th> <th>対象</th> <th>支援上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①地域受入体制整備促進事業</td> <td>府条例に基づく移住促進特別区域(移住特区)認定団体が行う移住者受入活動を支援</td> <td>移住特区認定地域(団体)</td> <td>50万円</td> </tr> <tr> <td>②移住促進住宅整備事業</td> <td>移住者が「登録空家」を取得・賃借し自ら居住する目的で行う改修等への支援</td> <td>登録空家への移住者</td> <td>180万円</td> </tr> <tr> <td>③空家流動化促進事業</td> <td>所有者が登録空家を移住者に売却・賃貸する際に必要な家財の撤去を支援</td> <td>登録空家の所有者</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>④移住者金利負担軽減事業</td> <td>登録空家の取得・改修、登録農地の取得のため、各金融機関の融資制度を活用する移住者の金利負担を軽減</td> <td>登録空家への移住者</td> <td>平均融資残高×0.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ うち、平成29年度は「③空家流動化促進事業」に対して1件交付。</p> <p>〈府条例に基づく移住促進特別区域(移住特区)認定地域〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旧田原地区の一部(高尾区、郷之口区、荒木区、南区) ○ 旧宇治田原地区の一部(岩山区、禅定寺区、立川区、湯屋谷区、奥山田区) <p>※ 平成29年6月30日付で特区認定。</p>	支援スキーム	内容	対象	支援上限額	①地域受入体制整備促進事業	府条例に基づく移住促進特別区域(移住特区)認定団体が行う移住者受入活動を支援	移住特区認定地域(団体)	50万円	②移住促進住宅整備事業	移住者が「登録空家」を取得・賃借し自ら居住する目的で行う改修等への支援	登録空家への移住者	180万円	③空家流動化促進事業	所有者が登録空家を移住者に売却・賃貸する際に必要な家財の撤去を支援	登録空家の所有者	10万円	④移住者金利負担軽減事業	登録空家の取得・改修、登録農地の取得のため、各金融機関の融資制度を活用する移住者の金利負担を軽減	登録空家への移住者	平均融資残高×0.5%	企画財政課
支援スキーム	内容	対象	支援上限額																					
①地域受入体制整備促進事業	府条例に基づく移住促進特別区域(移住特区)認定団体が行う移住者受入活動を支援	移住特区認定地域(団体)	50万円																					
②移住促進住宅整備事業	移住者が「登録空家」を取得・賃借し自ら居住する目的で行う改修等への支援	登録空家への移住者	180万円																					
③空家流動化促進事業	所有者が登録空家を移住者に売却・賃貸する際に必要な家財の撤去を支援	登録空家の所有者	10万円																					
④移住者金利負担軽減事業	登録空家の取得・改修、登録農地の取得のため、各金融機関の融資制度を活用する移住者の金利負担を軽減	登録空家への移住者	平均融資残高×0.5%																					

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>9 行政改革大綱等策定事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.55)</p>	470	241,520	<p>平成30年度以降の本町における行政改革の方向性を示す新たな指針となる「第6次行政改革大綱」及び同「実施計画」を策定した。</p> <p>〈策定体制〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宇治田原町行政改革懇談会 (外部諮問組織) 計4回開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成29年7月14日に設置。大綱・実施計画策定にあたり審議を行う諮問機関として8名の委員で構成。 会長：窪田 好男 氏 (京都府立大学公共政策学部教授) ○ 宇治田原町行政改革推進本部会議 (庁内組織) 本部会議3回、ワーキンググループ 会議2回開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事者及び所属長で構成。(本部長：町長) 若手職員で構成するワーキンググループ 会議を合わせて設置。 <p>〈構成〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行政改革大綱 行政改革・財政改革それぞれの方向性や基本的な考え方、改革に向けた3つの柱とその具体的な取り組み方向を定める。 ○ 実施計画 大綱に位置づけた行政改革の具体的な取り組み方向ごとに、数値目標を掲げるとともに担当部署及び実施年度を定め、取り組み内容を計上。 <p>〈計画期間〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度～34年度(5年間) <p>〈その他実施事項等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行政改革に係る職員提案 職員一人ひとりから行政改革に資する提案を求め、大綱・実施計画に位置づけるアイデアの抽出を図った。(提案者数30名、提案件数77件) 	企画財政課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 9 災害対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 情報伝達システム整備事業費 (歳入歳出決算書 P. 55)	2,884	2,597,022	<p>平成28年度に小中学校・保育所・総合文化センターに整備したIP告知システムの整備箇所を追加するとともに、同システムと連動した長距離スピーカーの導入に向けた調査・実施設計を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ IP告知システム整備箇所の追加 <ul style="list-style-type: none"> ○整備箇所 住民体育館 ◆長距離スピーカーの導入に係る調査・実施設計の実施 	総務課
2 地域防災対策事業費 (歳入歳出決算書 P. 55)	1,570	1,568,808	<p>京都府の土砂災害警戒区域の指定見直しに伴い、本町防災マップの改定に向けた取組を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆防災マップ改定データの作成 <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域の指定見直し(荒木)による最新の土砂災害のハザード情報を掲載したマップデータを整備。 	総務課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 公共交通利用推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 57)</p>	6,525	6,265,687	<p>平成28年度「町地域公共交通検討委員会」で決定した本町の公共交通の方向性に基づく路線バスや町営バスの利用促進事業の実施のほか、学識経験者、公共交通事業者、住民代表や関係団体等で組織する「地域公共交通会議」を設置し、持続可能な公共交通の構築を検討した。</p> <p>〈宇治田原町地域公共交通会議〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員数：11名 会長：井上 学（公共交通アドバイザー） ・会議概要 第1回 平成29年10月17日（火） 議事 ①地域公共交通会議について ②町営バス・路線バスの現状について ③町営バスの利便性等の向上について 第2回 平成29年12月19日（火） 議事 ①町営バスの状況について ②町営バスの利便性等の向上について 第3回 平成30年2月28日（水） 議事 ①町営バスの状況について ②町営バスの利便性等の向上について <p>〈利用促進事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年7月13日（木） 小学校MM（モビリティマネジメント）の開催 場所：宇治田原小学校 対象：田原小学校・宇治田原小学校3年生 64名 ・平成29年8月1日（火） 「福祉バス」の利用制限を撤廃し、だれでも利用できる「町営バス」に変更 ・平成29年12月15日（金） 「あそびの広場」の開催 場所：地域子育て支援センター 対象：親子10組19名 ・平成29年12月4日（月）～27日（水） クリスマス号運行 ・その他、時刻表や啓発グッズの作成・配布 	建設環境課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
7 バスロケーションシステム導入支援事業費 (歳入歳出決算書 P.57)	143	91,000	路線バス利用者の利便性の向上のためバス事業者が行うバスロケーションシステム導入に対して、京都府や沿線市町と協調して支援を行い、地域公共交通の確保・維持・改善を図った。 <事業主体> 京都京阪バス(株) <事業概要> 京阪グループの総合検索サイト「京阪バスナビ」と連携し、バスの接近情報や緊急情報等のリアルタイムな運行情報を利用者に提供する。多言語にも対応。 <補助金額> 911,130円(補助対象事業費)×1/10=91,000円	建設環境課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 障がい者基本計画等策定事業費 (歳入歳出決算書 P. 65)</p>	1,674	1,665,595	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づき、平成24年3月に「宇治田原町障がい者基本計画」を策定し、平成27年3月には「宇治田原町第4期障がい福祉計画」を策定した。</p> <p>基本計画及び第4期福祉計画が平成29年度末をもって終了することから、現行計画策定以降の国の障がい者制度改革の動きをはじめ、障害者総合支援法の基本理念並びに趣旨、これに基づき国が策定する基本指針を踏まえ、本町における共生社会の実現に向けた分野別施策の方向性を定めるとともに、障がい者の地域生活を支える障がい福祉サービスの量的・質的充実を一層図るため、「宇治田原町障がい者基本計画及び第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画」として、障がい者計画と障がい福祉計画を一体的に策定した。</p> <p>宇治田原町障がい者基本計画等策定委員会（委員＝11名） ○委員会開催 第1回（H29.7.12） ・「宇治田原町障がい者基本計画」及び「宇治田原町障がい福祉計画」の策定について ・今後のスケジュール（案）について ・障がい者基本計画等策定に係る住民アンケートの実施内容について 他 第2回（H29.10.23） ・宇治田原町障がい者基本計画等策定に係る基礎調査の結果について ・計画の骨子（案）について 第3回（H29.12.8） ・宇治田原町障がい者基本計画及び第5期障がい福祉計画（素案）について ・計画素案に係るパブリックコメント（住民意見募集）について 第4回（H30.3.13） ・「宇治田原町障がい者基本計画及び第5期障がい福祉計画」（案）について ・計画案に係る委員会からの具申について</p>	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 障がい者自立支援給付等事業費 (歳入歳出決算書 P. 65)	254, 288	248, 314, 847	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき、障がい者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、必要となる各種障がい福祉サービス給付等の支援を実施した。 1 障がい支援区分認定 〈認定調査25件、主治医意見書22件、審査会委託25件〉 856, 920円 2 自立支援給付(介護給付、訓練等給付)等 〈1, 790件〉 209, 373, 872円 3 自立支援医療給付 〈596件〉 7, 751, 286円 4 障がい児通所給付 〈434件〉 19, 461, 647円 5 補装具給付(額には町単費助成含む) 〈27件〉 2, 194, 005円 6 軽・中等度難聴児支援 〈1件〉 73, 918円 7 障がい者福祉サービス等利用支援(国制度を上回る利用者負担軽減策を府・町が協調して実施) 〈286件〉 1, 257, 416円 8 その他(障がい福祉サービスシステム改正・保守委託料等) 7, 345, 783円	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>4 障がい者地域生活支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 65)</p>	13,266	12,204,072	<p>障がい者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性に応じた柔軟な事業形態による様々な事業を効率的・効果的に実施した。</p> <p>1 障がい者生活支援センター委託 〈4事業所〉 2,496,000円</p> <p>2 移動支援事業 〈25名、1,218.4時間利用〉 2,685,720円</p> <p>3 日中一時支援事業 〈23名、3,196時間利用〉 3,118,025円</p> <p>4 日常生活用具給付事業 〈276件〉 3,111,239円</p> <p>5 手話奉仕員養成事業 〈1名受講〉 92,288円</p> <p>6 訪問入浴サービス事業 700,800円</p>	福祉課
<p>13 児童通所支援事業所運営支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 65)</p>	177	177,000	<p>社会福祉法人宇治田原むく福祉会が開設した児童通所支援事業所の施設整備費分である借入利息相当額に対して助成を行った。 (平成29年度以降にも継続して補助予定⇒債務負担行為設定)</p> <p>(施設概要) ○建設地 : 宇治田原町大字贅田小字船戸38番地1 ○構造 : 木造2階建</p>	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
21 子育て支援医療費支給事業費 (歳入歳出決算書 P. 65)	25,813	25,139,266	<p>次代を担う子どもたちを健やかに産み育てる環境づくり及び子育て支援の一環として医療費を助成し、出生から中学校修了までの子どもの健康維持・増進を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図った。(平成23年10月より町独自に中学生まで対象を拡大)</p> <p>平成24年9月診療分から、京都府制度(3,000円超外来)が小学校修了まで拡充、平成27年9月診療分からは中学校修了まで拡充された。</p> <p>平成29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇子育て支援医療扶助費 24,301,817円 <ul style="list-style-type: none"> ・府制度分 11,412,098円 ・町制度分 12,889,719円 ◇子育て支援医療審査支払手数料 837,449円 ◇年度未受給者数 1,085人 <ul style="list-style-type: none"> ・府制度のみ(満3歳未満) 166人 ・府制度と町制度 919人 <p>平成28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇子育て支援医療扶助費 25,117,559円 <ul style="list-style-type: none"> ・府制度分 10,789,083円 ・町制度分 14,328,476円 ◇子育て支援医療審査支払手数料 852,325円 	介護医療課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
35 臨時福祉給付金(経済対策分)事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.65)	27,671	22,537,882	消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得者に対する適切な配慮を行うため、市町村が実施主体となり、暫定的・臨時的な給付措置として「臨時福祉給付金(経済対策分)」を給付した。 <給付対象者> ○平成28年度臨時福祉給付金(3千円)の支給対象者 ○平成28年度分の住民税(均等割)が課税されていない者。ただし、次の者を除く。 ・住民税(均等割)が課税されている者の扶養親族等 ・生活保護制度の被保護者 <基準日> ○平成28年1月1日 <給付額> ○対象者一人につき15,000円 <給付実績> ○給付額計:18,870,000円 ○給付者数:1,258人 <事務費> ○給付金システム導入委託料等:3,667,882円	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 2 老人福祉費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																								
10 高齢者福祉サービス事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	8,937	8,582,524	<p>要援護高齢者及び一人暮らし高齢者並びにその家族に対し、自立と生活の質の確保を図ることを目的に各種生活支援サービスを提供した。</p> <p>平成29年度 (円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>緊急通報装置貸与事業</td><td>45台</td><td>528,484</td></tr> <tr><td>移送サービス事業</td><td>148件</td><td>500,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(長楽会)</td><td>8,938食</td><td>3,843,340</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(社協)</td><td>542食</td><td>502,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td><td>310回</td><td>2,158,800</td></tr> <tr><td>心配ごと相談事業</td><td>7件</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>介護用品購入助成事業</td><td>139件</td><td>655,700</td></tr> <tr><td>住環境改善事業</td><td>3件</td><td>251,300</td></tr> <tr><td>住宅用火災警報器設置事業</td><td>1件</td><td>5,000</td></tr> <tr><td>介護タクシー利用料助成事業</td><td>5件</td><td>23,000</td></tr> <tr><td>介護サービス診断書料助成事業</td><td>38件</td><td>64,900</td></tr> </tbody> </table> <p>平成28年度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>緊急通報装置貸与事業</td><td>43台</td><td>470,982</td></tr> <tr><td>移送サービス事業</td><td>142件</td><td>500,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(長楽会)</td><td>7,161食</td><td>3,079,230</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(社協)</td><td>587食</td><td>499,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td><td>310回</td><td>2,158,800</td></tr> <tr><td>心配ごと相談事業</td><td>4件</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>介護用品購入助成事業</td><td>136件</td><td>660,600</td></tr> <tr><td>住環境改善事業</td><td>7件</td><td>550,600</td></tr> <tr><td>住宅用火災警報器設置事業</td><td>0件</td><td>0</td></tr> <tr><td>介護タクシー利用料助成事業</td><td>3件</td><td>11,800</td></tr> <tr><td>介護サービス診断書料助成事業</td><td>45件</td><td>74,400</td></tr> </tbody> </table>	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	45台	528,484	移送サービス事業	148件	500,000	食の自立支援事業(長楽会)	8,938食	3,843,340	食の自立支援事業(社協)	542食	502,000	食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800	心配ごと相談事業	7件	50,000	介護用品購入助成事業	139件	655,700	住環境改善事業	3件	251,300	住宅用火災警報器設置事業	1件	5,000	介護タクシー利用料助成事業	5件	23,000	介護サービス診断書料助成事業	38件	64,900	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	43台	470,982	移送サービス事業	142件	500,000	食の自立支援事業(長楽会)	7,161食	3,079,230	食の自立支援事業(社協)	587食	499,000	食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800	心配ごと相談事業	4件	50,000	介護用品購入助成事業	136件	660,600	住環境改善事業	7件	550,600	住宅用火災警報器設置事業	0件	0	介護タクシー利用料助成事業	3件	11,800	介護サービス診断書料助成事業	45件	74,400	介護医療課
事業名	件数等	金額																																																																										
緊急通報装置貸与事業	45台	528,484																																																																										
移送サービス事業	148件	500,000																																																																										
食の自立支援事業(長楽会)	8,938食	3,843,340																																																																										
食の自立支援事業(社協)	542食	502,000																																																																										
食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800																																																																										
心配ごと相談事業	7件	50,000																																																																										
介護用品購入助成事業	139件	655,700																																																																										
住環境改善事業	3件	251,300																																																																										
住宅用火災警報器設置事業	1件	5,000																																																																										
介護タクシー利用料助成事業	5件	23,000																																																																										
介護サービス診断書料助成事業	38件	64,900																																																																										
事業名	件数等	金額																																																																										
緊急通報装置貸与事業	43台	470,982																																																																										
移送サービス事業	142件	500,000																																																																										
食の自立支援事業(長楽会)	7,161食	3,079,230																																																																										
食の自立支援事業(社協)	587食	499,000																																																																										
食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800																																																																										
心配ごと相談事業	4件	50,000																																																																										
介護用品購入助成事業	136件	660,600																																																																										
住環境改善事業	7件	550,600																																																																										
住宅用火災警報器設置事業	0件	0																																																																										
介護タクシー利用料助成事業	3件	11,800																																																																										
介護サービス診断書料助成事業	45件	74,400																																																																										

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 少子化対策推進事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	534	231,854	<p>宇治田原町子ども・子育て支援事業計画の基本理念に基づき、宇治田原町における少子化の進行、人口減少の抑制を図り、子育てしやすいまちを目指した効果的な少子化対策事業を企画立案するため、宇治田原町少子化対策プロジェクトチームを組織。</p> <p>○少子化対策プロジェクト 平成29年度においては、町内企業社員と町若手職員の人材交流事業を行い、町内企業の魅力を発見しシティープロモーションにつなげる取り組みを行った。また、交流事業を通じて、今後のまちづくりを担う人材として、相互理解を深めるきっかけとなった。</p> <p>〈開催回数〉 全5回 2回目は、工業団地内企業(株)エフケイ)の訪問・見学。 5回目は、参加者が同僚等を同行し、更に人脈の輪を広げるイベントを開催。スタンプラリー等の野外活動を通し、町内の魅力を伝えた。</p> <p>〈参加企業〉 (株)アストム、岸紙工(株)、濱田プレス工藝(株)、小野工業(株)</p>	健康児童課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課												
<p>3 育児用品購入助成事業費 (歳入歳出決算書 P.67)</p>	1,460	1,099,086	<p>乳児の子育てに係る保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを推進することを目的として、町内で購入したおむつ等育児用品の購入費用を助成した。</p> <p><対象者> 1歳未満の子どもを扶養している保護者</p> <p><助成内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・おむつ関連用品(紙おむつ等) ・授乳関連用品(粉ミルク等) ・その他の育児用品(離乳食容器等) <p><助成金額> 1回上限2万円</p> <p><事業周知の方法></p> <p>○条件を満たす方への個別通知、出生・転入等の手続き時に個別に窓口での案内、HP・町広報紙・宇治田原町就学までの「子育て支援のしおり」への掲載等により本事業の周知を行った。</p> <p>○申請期限が近い対象者へは、個別に電話や窓口来庁時に、申請案内を行った。</p> <p><事業実績></p> <table border="1" data-bbox="1059 1023 1765 1251"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者数</td> <td>58人</td> <td>55人</td> </tr> <tr> <td>児童者数</td> <td>59人</td> <td>55人</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>1,179,378円</td> <td>1,099,086円</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	保護者数	58人	55人	児童者数	59人	55人	助成金額	1,179,378円	1,099,086円	健康児童課
	H28	H29														
保護者数	58人	55人														
児童者数	59人	55人														
助成金額	1,179,378円	1,099,086円														

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																					
5 子育てサービス利用支援事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	310	236,129	<p>平成27年度から導入された「子ども・子育て支援新制度」において、地域子ども・子育て支援事業に位置づけられた利用者支援事業として実施。平成29年度からは、地域子育て支援センターに保健師を配置し、基本型の事業に加え、新たに母子保健型での事業を展開し、隣接する保健センターの母子保健事業等と一体となって、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない子育て家庭への支援を行う「子育て世代包括支援センター（子育てピア）」としての機能の構築を図った。</p> <p><事業内容></p> <p>◆基本型</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各子育てサービス等をまとめた「子育て情報誌」の更新 ○各種子育て支援事業周知用リーフレットの作成（A3カラー版） ○子育て支援員研修の受講 ○地域子育て支援センター事業と連携した関係機関や子育てサークルとの連絡・調整 <p>◆母子保健型【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域子育て支援センターで母子手帳を交付、妊産婦等の状況把握（全件面談） ○支援が必要な妊産婦等に対するサービスの情報提供、関係機関へのつなぎ（「支援プラン」の策定） ○妊娠期から子育て期にわたる支援のための関係機関とのネットワークの構築 ○産前・産後訪問支援員の養成 <p>◆平成29年度の実績</p> <table border="1" data-bbox="1108 1082 1637 1342"> <thead> <tr> <th></th> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子手帳交付</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>不妊治療申請</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>授乳育児相談</td> <td>15</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>妊婦訪問</td> <td>5</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>妊婦相談（電話）</td> <td>19</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>妊婦相談（来所）</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>		実人数	延べ人数	母子手帳交付	54	54	不妊治療申請	7	8	授乳育児相談	15	28	妊婦訪問	5	9	妊婦相談（電話）	19	26	妊婦相談（来所）	5	7	健康児童課
	実人数	延べ人数																							
母子手帳交付	54	54																							
不妊治療申請	7	8																							
授乳育児相談	15	28																							
妊婦訪問	5	9																							
妊婦相談（電話）	19	26																							
妊婦相談（来所）	5	7																							

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
10 「みんなで子育て・孫育て」家庭応援事業費 (歳入歳出決算書 P. 69)	273	161,646	平成27年度から実施した「パパの子育て応援事業」と、平成28年度から実施した「いきいき孫育て事業」を継承し、「みんなで子育て・孫育て」家庭応援事業として、子育て家庭を応援するために各種講座・イベントを開催した。 <パパの子育て応援事業> 内容：食育広場・妊婦体験・沐浴指導・わらべうた遊び・講演会等 開催回数：11回 参加人数：大人88人（内、父親16人）子81人 計169人 <いきいき孫育て事業> 内容：沐浴指導・健康体操・やわらか抱っこ・食育広場等 開催回数：6回 参加人数：大人69人（内、祖父母31人）子31人 他8人 計108人	健康児童課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
14 児童遊園整備等事業費 (歳入歳出決算書 P. 69)	11,708	11,692,320	児童遊園の遊具について、事故等から子供たちを守るため安全管理の保守点検とともに、新たに児童遊園の設置を行った。 また、修繕が必要な遊具は適切に修繕工事を行った。 【設置工事等】 ・児童遊園遊具設置工事(南) 9,880,920円 ・児童遊園敷地造成工事(南) 1,296,000円 【保守点検】 ・保守点検委託(児童遊園21か所) 240,000円 【修繕】 ・西名村児童遊園ほか 275,400円 ○参考 (平成28年度) 【設置工事等】 ・児童遊園遊具設置工事(郷之口・立川・岩山) 3,194,576円 【保守点検】 ・保守点検委託(児童遊園24か所) 275,940円 【修繕】 ・尾華児童遊園ほか 259,740円	建設環境課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 2 児童福祉施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																
6 一時保育施設等整備事業費 (歳入歳出決算書 P.69)	35,491	35,430,756	一時保育については、保育所ホールの一部を利用し実施していたが、今後の短時間就労や就労であっても幼児教育を希望する場合など、多様な保護者のニーズ等に適切に対応するため、専用の一時保育室の確保が必要となっていたことから、一時保育室等の保育スペースを新たに確保するとともに、近年ニーズが高まっている年度途中の乳児の受入に対応するため、保育所の敷地内に一時保育施設を増築し、子育て支援の充実を図った。 〈内容〉 ○一時保育施設等建設工事(34,869,156円) ・施設利用：平成29年10月～ ・構造(面積)：木造平屋建(床面積：125.58㎡) ・一時保育室：2部屋(定員10名) ・通常保育室にも活用可能なフリールーム：2部屋 ・乳幼児用トイレ、収納スペースの設置 ・電話機及び接続基盤新設 ・インターホン設置、電気錠装置移設 ・防犯カメラ設置 ○施設建設工事監理委託(561,600円) ・一時保育施設等建設工事に係る監理業務 ・各工事段階の施工確認、各種検査業務	健康児童課																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">H28</th> <th colspan="6">H29</th> </tr> <tr> <th colspan="3">利用回数</th> <th colspan="3">1人あたり月平均利用日数</th> <th colspan="3">利用回数</th> <th colspan="3">1人あたり月平均利用日数</th> </tr> <tr> <th>4~9月</th> <th>10~3月</th> <th>計</th> <th>4~9月</th> <th>10~3月</th> <th>計</th> <th>4~9月</th> <th>10~3月</th> <th>計</th> <th>4~9月</th> <th>10~3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>338</td> <td>417</td> <td>755</td> <td>3.45</td> <td>3.76</td> <td>3.61</td> <td>278</td> <td>674</td> <td>952</td> <td>3.97</td> <td>5.39</td> <td>4.88</td> </tr> </tbody> </table>					H28						H29						利用回数			1人あたり月平均利用日数			利用回数			1人あたり月平均利用日数			4~9月	10~3月	計	4~9月	10~3月	計	4~9月	10~3月	計	4~9月	10~3月	計	338	417	755	3.45	3.76	3.61	278	674	952	3.97	5.39	4.88
H28						H29																																														
利用回数			1人あたり月平均利用日数			利用回数			1人あたり月平均利用日数																																											
4~9月	10~3月	計	4~9月	10~3月	計	4~9月	10~3月	計	4~9月	10~3月	計																																									
338	417	755	3.45	3.76	3.61	278	674	952	3.97	5.39	4.88																																									

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 健康づくり応援ポイントキャンペーン事業費 (歳入歳出決算書 P.71)</p>	369	285,955	<p>各種健康事業、健康診査、各種健(検)診への参加者や健康づくりに関心を持って、積極的に取り組む住民の増加を図り、町内の健康づくりの気運の高揚及び住民の健康増進を図ることを目的に実施した。</p> <p><対象者> 宇治田原町内に住民登録のある20歳以上の人</p> <p><応募期間>平成29年8月1日～平成30年1月16日</p> <p><対象事業></p> <p>①【目標を連続30日続けよう】 朝食を毎日食べる、野菜を毎日食べる、塩分の取りすぎに注意する、毎日歩く、禁煙にチャレンジ等その他健康に関するもの</p> <p>②【健康事業】 元気はつらつ若返り塾、体力測定、食育教室等</p> <p>③【健康診査】 特定健康診査、後期高齢者健康診査、乳幼児健康診査、人間ドック、脳ドック等及び職場や学校等での定期健康診断等</p> <p>④【各種健(検)診】 各種がん検診</p> <p><応募者数> A賞254人 B賞21人 合計275人</p> <p><当選者数> A賞16人 B賞21人 合計37人</p>	健康児童課

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																								
9 各種がん検診事業費 (歳入歳出決算書 P.71)	9,433	7,399,940	死亡原因の第1位の「悪性新生物(がん)」の早期発見・早期治療を目的に、健康増進法に基づき各種がん検診を実施した。 【実施期間】 ・肺がん検診、結核検診、胃がん検診、大腸がん検診 (集団) 平成29年11月22日・24日 ・乳がん検診 (集団) 平成30年1月10日・11日・12日 (クーポン) 平成29年7月～2月 ・子宮がん検診 (個別) 平成29年11月～2月 (クーポン) 平成29年7月～2月 【対象者】 ・肺がん、胃がん検診、大腸がん検診 (40歳以上の男女) ・子宮頸がん検診 (20歳以上の女性) (クーポン20歳) ・乳がん検診 (40歳以上の女性) (クーポン40歳) ・前立腺がん検診 (55歳以上の男性) 【実績】 受診人数 (受診率：%) <table border="1" data-bbox="1059 738 1883 1377"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">胃がん</td> <td>238人</td> <td>176人</td> <td>258人</td> <td>213人</td> <td>220人</td> </tr> <tr> <td><9.0></td> <td><6.6></td> <td><9.7> (4.9)</td> <td><8.0> (7.1)</td> <td><8.3> (6.3)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">肺がん</td> <td>309人</td> <td>250人</td> <td>386人</td> <td>311人</td> <td>328人</td> </tr> <tr> <td><11.6></td> <td><9.4></td> <td><14.5> (7.2)</td> <td><11.7> (5.2)</td> <td><12.3> (5.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大腸がん</td> <td>318人</td> <td>259人</td> <td>350人</td> <td>360人</td> <td>374人</td> </tr> <tr> <td><12.0></td> <td><9.7></td> <td><13.2> (6.1)</td> <td><13.5> (6.3)</td> <td><14.1> (6.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">子宮がん</td> <td>164人</td> <td>93人</td> <td>241人</td> <td>271人[7人]</td> <td>239人[2人]</td> </tr> <tr> <td><15.8></td> <td><9.0></td> <td><11.7> (12.6)</td> <td><13.1> (16.5)[3.9]</td> <td><11.6> (12.7)[4.3]</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乳がん</td> <td>159人</td> <td>95人</td> <td>262人</td> <td>258人[20人]</td> <td>261人[18人]</td> </tr> <tr> <td><18.6></td> <td><11.1></td> <td><15.3> (15.1)</td> <td><15.1> (20.7)[9.8]</td> <td><15.2> (17.8)[33.3]</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">前立腺がん</td> <td></td> <td>156人</td> <td>124人</td> <td>137人</td> <td>133人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(16.9)</td> <td>(11.6)</td> <td>(7.5)</td> <td>(7.2)</td> </tr> </tbody> </table>		H25	H26	H27	H28	H29	胃がん	238人	176人	258人	213人	220人	<9.0>	<6.6>	<9.7> (4.9)	<8.0> (7.1)	<8.3> (6.3)	肺がん	309人	250人	386人	311人	328人	<11.6>	<9.4>	<14.5> (7.2)	<11.7> (5.2)	<12.3> (5.8)	大腸がん	318人	259人	350人	360人	374人	<12.0>	<9.7>	<13.2> (6.1)	<13.5> (6.3)	<14.1> (6.8)	子宮がん	164人	93人	241人	271人[7人]	239人[2人]	<15.8>	<9.0>	<11.7> (12.6)	<13.1> (16.5)[3.9]	<11.6> (12.7)[4.3]	乳がん	159人	95人	262人	258人[20人]	261人[18人]	<18.6>	<11.1>	<15.3> (15.1)	<15.1> (20.7)[9.8]	<15.2> (17.8)[33.3]	前立腺がん		156人	124人	137人	133人		(16.9)	(11.6)	(7.5)	(7.2)	健康児童課
	H25	H26	H27	H28	H29																																																																							
胃がん	238人	176人	258人	213人	220人																																																																							
	<9.0>	<6.6>	<9.7> (4.9)	<8.0> (7.1)	<8.3> (6.3)																																																																							
肺がん	309人	250人	386人	311人	328人																																																																							
	<11.6>	<9.4>	<14.5> (7.2)	<11.7> (5.2)	<12.3> (5.8)																																																																							
大腸がん	318人	259人	350人	360人	374人																																																																							
	<12.0>	<9.7>	<13.2> (6.1)	<13.5> (6.3)	<14.1> (6.8)																																																																							
子宮がん	164人	93人	241人	271人[7人]	239人[2人]																																																																							
	<15.8>	<9.0>	<11.7> (12.6)	<13.1> (16.5)[3.9]	<11.6> (12.7)[4.3]																																																																							
乳がん	159人	95人	262人	258人[20人]	261人[18人]																																																																							
	<18.6>	<11.1>	<15.3> (15.1)	<15.1> (20.7)[9.8]	<15.2> (17.8)[33.3]																																																																							
前立腺がん		156人	124人	137人	133人																																																																							
		(16.9)	(11.6)	(7.5)	(7.2)																																																																							

※平成27年度分よりがん検診受診率の算出方法を変更。前立腺がんについても平成28年度分より検診受診率の算出方法を変更。平成26年度以前の方法により算定した受診率を〈〉で表示。クーポンを [] で表示。

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																								
13 食生活改善推進員養成事業費 (歳入歳出決算書 P.71)	258	187,089	食生活改善活動の推進等に必要な知識と実践のための技術を習得するための食生活改善推進員養成講座を開催し、食生活改善推進員を養成し、地域における食生活を通じた健康づくり活動の推進を図った。 平成29年度 食生活改善推進員養成講座 修了者15名 (前回、平成22年度に養成講座を実施し、修了者15名) *平成23年4月1日時点 食改員62名 平成29年4月1日時点 // 48名 平成30年3月31日時点 // 62名 平成29年度 食生活改善推進員養成講座日程 <table border="1" data-bbox="1072 560 1890 1310"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>場所</th> <th>内容</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6/29(木)</td> <td>文化センター 研修室1</td> <td>説明会 ・宇治田原町食生活改善推進員協議会について ・カリキュラムについて</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1 7/13(木)</td> <td>文化センター 研修室1</td> <td>開講式 記念講演 「健康づくりと健康日本21」</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>2 7/24(月)</td> <td>文化センター 研修室1</td> <td>食生活の現状と課題 町民の健康状態 町の食育目標 グループワーク(自身の健康づくりの目標設定)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>3 8/7(月)</td> <td>文化センター 研修室3</td> <td>栄養の基礎知識 ・栄養、栄養素の基礎知識 ・食品成分表の使い方</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>9/20(水)</td> <td>保健センター</td> <td>栄養の基礎知識 ・食品成分表の使い方 栄養価計算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 8/28(月)</td> <td>保健センター 調理室 会議室</td> <td>食品衛生と食環境保全 ・食品衛生と食中毒予防 ・食品表示 ・環境ホルモン ・資源のリサイクル</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>5 9/26(火)</td> <td>保健センター 調理室 和室</td> <td>食育の基礎 調理実習 年代別食育(母子・乳幼児期)</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>6 10/11(水)</td> <td>給食センター</td> <td>施設見学 学校給食センター *給食費 270円/食</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>7 10/31(火)</td> <td>保健センター 調理室 和室</td> <td>生活習慣病予防 調理実習 年代別食育(成人) ・生活習慣病の概要と予防のポイント ・こころとからだの健康について ・食事バランスガイドについて</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>8 11/10(金)</td> <td>文化センター 研修室1</td> <td>健康づくりと身体活動 身体活動について(理論と実技)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>9 11/17(金)</td> <td>保健センター 調理室 和室</td> <td>高齢期の食育 調理実習 年代別食育(高齢者)</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>10 12/4(月)</td> <td>文化センター 研修室1</td> <td>閉講式 食生活改善推進員の活動 記念講演会 現任者との交流</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計 29</td> </tr> </tbody> </table>	日時	場所	内容	時間	6/29(木)	文化センター 研修室1	説明会 ・宇治田原町食生活改善推進員協議会について ・カリキュラムについて		1 7/13(木)	文化センター 研修室1	開講式 記念講演 「健康づくりと健康日本21」	2	2 7/24(月)	文化センター 研修室1	食生活の現状と課題 町民の健康状態 町の食育目標 グループワーク(自身の健康づくりの目標設定)	2	3 8/7(月)	文化センター 研修室3	栄養の基礎知識 ・栄養、栄養素の基礎知識 ・食品成分表の使い方	4	9/20(水)	保健センター	栄養の基礎知識 ・食品成分表の使い方 栄養価計算		4 8/28(月)	保健センター 調理室 会議室	食品衛生と食環境保全 ・食品衛生と食中毒予防 ・食品表示 ・環境ホルモン ・資源のリサイクル	2	5 9/26(火)	保健センター 調理室 和室	食育の基礎 調理実習 年代別食育(母子・乳幼児期)	4	6 10/11(水)	給食センター	施設見学 学校給食センター *給食費 270円/食	3	7 10/31(火)	保健センター 調理室 和室	生活習慣病予防 調理実習 年代別食育(成人) ・生活習慣病の概要と予防のポイント ・こころとからだの健康について ・食事バランスガイドについて	4	8 11/10(金)	文化センター 研修室1	健康づくりと身体活動 身体活動について(理論と実技)	2	9 11/17(金)	保健センター 調理室 和室	高齢期の食育 調理実習 年代別食育(高齢者)	4	10 12/4(月)	文化センター 研修室1	閉講式 食生活改善推進員の活動 記念講演会 現任者との交流	2				合計 29	健康児童課
日時	場所	内容	時間																																																									
6/29(木)	文化センター 研修室1	説明会 ・宇治田原町食生活改善推進員協議会について ・カリキュラムについて																																																										
1 7/13(木)	文化センター 研修室1	開講式 記念講演 「健康づくりと健康日本21」	2																																																									
2 7/24(月)	文化センター 研修室1	食生活の現状と課題 町民の健康状態 町の食育目標 グループワーク(自身の健康づくりの目標設定)	2																																																									
3 8/7(月)	文化センター 研修室3	栄養の基礎知識 ・栄養、栄養素の基礎知識 ・食品成分表の使い方	4																																																									
9/20(水)	保健センター	栄養の基礎知識 ・食品成分表の使い方 栄養価計算																																																										
4 8/28(月)	保健センター 調理室 会議室	食品衛生と食環境保全 ・食品衛生と食中毒予防 ・食品表示 ・環境ホルモン ・資源のリサイクル	2																																																									
5 9/26(火)	保健センター 調理室 和室	食育の基礎 調理実習 年代別食育(母子・乳幼児期)	4																																																									
6 10/11(水)	給食センター	施設見学 学校給食センター *給食費 270円/食	3																																																									
7 10/31(火)	保健センター 調理室 和室	生活習慣病予防 調理実習 年代別食育(成人) ・生活習慣病の概要と予防のポイント ・こころとからだの健康について ・食事バランスガイドについて	4																																																									
8 11/10(金)	文化センター 研修室1	健康づくりと身体活動 身体活動について(理論と実技)	2																																																									
9 11/17(金)	保健センター 調理室 和室	高齢期の食育 調理実習 年代別食育(高齢者)	4																																																									
10 12/4(月)	文化センター 研修室1	閉講式 食生活改善推進員の活動 記念講演会 現任者との交流	2																																																									
			合計 29																																																									

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 3 環境衛生費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 家庭用太陽光発電・蓄電設備設置補助事業費 (歳入歳出決算書 P.73)	2,000	1,516,000	住宅におけるエネルギーの自立化を図り、地球温暖化の防止及び各家庭での再生可能エネルギーの利用普及を促進することを目的として、町内に住宅用太陽光発電設備及び住宅用蓄電設備を同時に設置する者に対して、宇治田原町家庭用太陽光発電・蓄電設備設置補助金を交付した。 <補助要件> ・太陽光発電設備：公称出力1kwあたり1万円、最大4万円まで ・蓄電設備：蓄電容量1kwhあたり6万円、最大36万円まで ただし、総額で設置にかかる費用の2分の1まで 発電及び蓄電設備を同時に個人の専用住宅に設置した場合のみ対象 <29年度実績> 補助件数：4件 補助金額：合計1,516千円	建設環境課

(款) 5 労働費 (項) 1 労働諸費 (目) 2 雇用対策事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																				
2 町内雇用促進助成事業費 (歳入歳出決算書 P. 77)	2,200	1,400,000	住民の雇用安定確保及び雇用機会の拡大を図るため、町内在住者等を正規職員として雇用した事業主に対し対象雇用者1人あたり20万円を助成した。また、H29年度より、移住促進の一環として、町外在住の新規雇用者採用にあたって、採用経費や転居費用及び住居費用を負担、支給した場合にその費用の1/2以内(20万円上限)を加算する制度拡充を行った。 ○町内雇用促進助成金 H29交付実績：1,400,000円(移住加算対象者なし) ・新規雇用者：7人 ・交付事業者：4社 <table border="1" data-bbox="1088 655 1904 820"> <thead> <tr> <th></th> <th>交付事業者</th> <th>新規雇用者</th> <th>助成金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>5社</td> <td>8名</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>5社</td> <td>6名</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>3社</td> <td>3名</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>5社</td> <td>6名</td> <td>1,200</td> </tr> </tbody> </table>		交付事業者	新規雇用者	助成金額(千円)	平成25年度	5社	8名	1,600	平成26年度	5社	6名	1,200	平成27年度	3社	3名	600	平成28年度	5社	6名	1,200	産業観光課
	交付事業者	新規雇用者	助成金額(千円)																					
平成25年度	5社	8名	1,600																					
平成26年度	5社	6名	1,200																					
平成27年度	3社	3名	600																					
平成28年度	5社	6名	1,200																					

(款) 5 労働費 (項) 1 労働諸費 (目) 2 雇用対策事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課												
<p>3 町内企業就業推進事業費 (歳入歳出決算書 P.77)</p>	280	244,242	<p>企業の採用環境が非常に厳しくなる中、京都ジョブパーク、ハローワーク等の専門機関と連携しながら、町内企業と求職者の接点を増やすための事業を展開し、町内企業への就業促進を図った。</p> <p>〈事業概要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うじたわら町内企業見学バスツアー&面接会(4社) ・ものづくり企業説明会(4社) ・うじたわらものづくり業界研究バスツアー&企業見学会(3社) <p>〈実績〉</p> <table border="1" data-bbox="1061 624 1883 722"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加企業数</th> <th>参加者数</th> <th>採用実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>11社</td> <td>33名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>11社</td> <td>44名</td> <td>5名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※うち、H29年度は1社1名が町内雇用促進助成金を活用</p>		参加企業数	参加者数	採用実績	平成28年度	11社	33名	3名	平成29年度	11社	44名	5名	産業観光課
	参加企業数	参加者数	採用実績													
平成28年度	11社	33名	3名													
平成29年度	11社	44名	5名													

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 お茶の京都推進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.79)</p>	<p>14,913</p>	<p>14,211,011</p>	<p>宇治茶生産の長い歴史と地域に根ざすお茶の文化を維持・継承するとともに、お茶の京都のターゲットイヤーにおいて、日本緑茶発祥の地という歴史や、宇治茶を支える一大産地として宇治田原茶を広くPRし、良質茶生産の振興と発展を図った。</p> <p>○お茶の京都博(10,233,027円)</p> <p>「お茶の京都博」において、地域住民、関係団体とともに、日本緑茶発祥の地の魅力を全国に広くPRし、茶生産の振興及び交流によるまちの活性化を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エリアイベント『全国茶香服大会』 開催日：3月4日(日)10:00～ 会場：メイン会場＝住民体育館・JA宇治田原町支店 サブ会場＝猿丸神社他観光拠点4ヶ所 内容：茶香服競技、お茶体験学習ブース、呈茶席等 来場者：1,900人 ・一坪茶室 製作：京都美術工芸大学 展示：お茶の京都博テイクオフイベントで展示、PR ・お茶の京都博実行委員会分担金 府・市町村からの拠出金により、さくら茶会をはじめとするセンターイベント開催や東京等におけるプロモーション事業などを実施。 <p>○お茶の京都DMO(1,500,000円)</p> <p>山城地域における広域観光地域づくりの中核・舵取り役として、府・市町村・関係団体等で組織し、戦略的なプロモーションを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業等：お茶の京都タクシー周遊プラン／全国茶香服大会バスツアー／観光客動向調査、他 <p>○ふるさとまつり実行委員会助成(2,300,000円)</p> <p>宇治田原ふるさとまつり実施への支援を行った。</p> <p>開催日：10月16日(日)10:00～</p> <p>会場：総合文化センター</p> <p>来場者：1,000人</p> <p>○お茶のまち転入者プレゼント(177,984円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼント内容・魚須 お茶セット 132名 	<p>産業観光課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
7 農業担い手対策事業費 (歳入歳出決算書 P.79)	5,771	5,741,662	本町農業を担う認定農業者の経営改善並びに新規就農者の就農を支援するため、JA、普及センター、京都府等の関係機関とともに、支援等を行った。 〈事業概要〉 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業経営改善計画の審査 10件 ・ 農業次世代人材育成投資給付金 <ul style="list-style-type: none"> 3年目継続者 2名 2,535,330円 2年目継続者 1名 1,500,000円 1年目継続者 1名 1,500,000円 合計 4名 5,535,330円 ・ 農業者労災保険料補助 21,900円 ・ 担い手部会助成金等 180,000円 ・ 農業経営基盤強化資金利子助成金 4,432円 	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 5 農地費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 地籍調査事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.81)</p>	<p>32,472</p>	<p>31,589,097</p>	<p>国土調査法及び国土調査促進特別措置法に基づき、地籍の明確化を図ることを目的として、森林管理や課税の適正化、災害復旧時の迅速化、公共事業の円滑化及び土地に係るトラブルの未然防止のため地籍調査を実施した。</p> <p>宇治田原町①・②地区地籍調査業務委託(2項委託)</p> <p>委託料 28,988,280円</p> <p>1 大字南の一部(2期目)面積0.79km²</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地籍図根多角測量 ・一筆地調査(現地調査) ・細部図根測量 ・一筆地測量 ・地積測量 <p>2 大字岩山・立川の一部(1期目)面積1.02km²</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地籍図根三角測量 ・一筆地調査(作業の準備) 	<p>建設環境課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 災害に強い山づくり事業費 (歳入歳出決算書 P.83)</p>	2,000	404,000	<p>近年、集中豪雨による土砂災害が発生しており、また、流木や危険木による災害も懸念されるため、被害を未然に防止するため森林を適正に管理する事業を実施した。</p> <p>〈事業概要〉 ○林地内危険木防災対策事業 山林所有者等に対し、谷地形部や流量の多い溪流等に近接した箇所での伐倒木等について、増水の影響を受けない斜面上部に運搬する経費等を補助することにより、豪雨による流出を防止し、災害に強い山づくりを推進するもの</p> <p>【実績件数： 0件】</p> <p>○要適正管理森林等災害予防事業 森林の中でも傾斜がきつく、下方に人家や学校がある森林所有者等に対し、「京都府森林の適正な管理に関する条例」に基づく「要適正管理森林」に指定して、立木の除去等に対して補助することにより、大雨等による二次被害を未然に防ぐもの</p> <p>【実績件数： 3件 404,000円】</p>	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 3 有害獣駆除費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																		
1 有害鳥獣対策事業費 (歳入歳出決算書 P. 83)	7,809	7,099,800	<p>有害鳥獣による農林作物等の被害が増加してきており、被害の軽減及び防除対策が急務なことから、有害鳥獣駆除及び被害防止の各種対策に取り組み、被害の縮小に努め農林業の活性化を図った。</p> <p>〈事業概要〉</p> <p>○有害獣駆除事業 1,979,560円 野生鳥獣による農林作物被害に対し、綴喜郡猟友会宇治田原支部に捕獲委託を行い、有害鳥獣の駆除を行った。</p> <p>(駆除の実績)</p> <table border="1" data-bbox="1133 592 1915 751"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サル</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>25</td> <td>54</td> <td>29</td> <td>41</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>シカ</td> <td>71</td> <td>103</td> <td>116</td> <td>88</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>カラス</td> <td>28</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>○有害鳥獣被害防止対策事業 防護柵設置補助 122,000円 (設置の実績)</p> <table border="1" data-bbox="1133 882 1792 1013"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置件数</td> <td>3件</td> <td>4件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>延長</td> <td>719m</td> <td>775m</td> <td>24m</td> <td>620m</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>129,000円</td> <td>104,000円</td> <td>35,000円</td> <td>122,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○有害鳥獣被害調査業務(サル追い払い) 4,998,240円</p>		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	サル	8	8	6	0	0	イノシシ	25	54	29	41	35	シカ	71	103	116	88	61	カラス	28	20	24	5	0		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	設置件数	3件	4件	1件	2件	延長	719m	775m	24m	620m	金額	129,000円	104,000円	35,000円	122,000円	産業観光課
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度																																																	
サル	8	8	6	0	0																																																	
イノシシ	25	54	29	41	35																																																	
シカ	71	103	116	88	61																																																	
カラス	28	20	24	5	0																																																	
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度																																																		
設置件数	3件	4件	1件	2件																																																		
延長	719m	775m	24m	620m																																																		
金額	129,000円	104,000円	35,000円	122,000円																																																		

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																				
2 宇治田原企業成長応援事業費 (歳入歳出決算書 P. 85)	7,000	6,911,000	<p>多様な企業の育成及び経営改善を応援するため、町内で事業を営む中小企業者や小規模企業者が行う、新製品、新商品、新サービス等の開発及び販路開拓等の企業の成長に資する事業並びに生産拡大、効率化、コスト削減等の経営改善に資する事業経費の一部を補助した。</p> <p>〈事業概要〉 平成29年度実績</p> <table border="1" data-bbox="1088 523 1697 624"> <tr> <td>企業成長応援事業</td> <td>10件</td> <td>3,346千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>24件</td> <td>3,565千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34件</td> <td>6,911千円</td> </tr> </table> <p>〈過去3カ年実績〉 (H26) がんばるまちの商店・企業応援事業</p> <table border="1" data-bbox="1088 719 1742 820"> <tr> <td>中小企業販路拡大支援事業</td> <td>2件</td> <td>584千円</td> </tr> <tr> <td>町内小規模事業者応援事業</td> <td>29件</td> <td>3,656千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>31件</td> <td>4,240千円</td> </tr> </table> <p>(H27) 地域ブランド育成等応援事業</p> <table border="1" data-bbox="1088 884 1742 984"> <tr> <td>地域ブランド育成応援事業</td> <td>4件</td> <td>1,694千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>24件</td> <td>4,225千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28件</td> <td>5,919千円</td> </tr> </table> <p>(H28) 地域ブランド育成等応援事業</p> <table border="1" data-bbox="1088 1048 1742 1149"> <tr> <td>地域ブランド育成応援事業</td> <td>8件</td> <td>2,444千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>21件</td> <td>3,492千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29件</td> <td>5,936千円</td> </tr> </table>	企業成長応援事業	10件	3,346千円	経営改善事業	24件	3,565千円	計	34件	6,911千円	中小企業販路拡大支援事業	2件	584千円	町内小規模事業者応援事業	29件	3,656千円	計	31件	4,240千円	地域ブランド育成応援事業	4件	1,694千円	経営改善事業	24件	4,225千円	計	28件	5,919千円	地域ブランド育成応援事業	8件	2,444千円	経営改善事業	21件	3,492千円	計	29件	5,936千円	産業観光課
企業成長応援事業	10件	3,346千円																																						
経営改善事業	24件	3,565千円																																						
計	34件	6,911千円																																						
中小企業販路拡大支援事業	2件	584千円																																						
町内小規模事業者応援事業	29件	3,656千円																																						
計	31件	4,240千円																																						
地域ブランド育成応援事業	4件	1,694千円																																						
経営改善事業	24件	4,225千円																																						
計	28件	5,919千円																																						
地域ブランド育成応援事業	8件	2,444千円																																						
経営改善事業	21件	3,492千円																																						
計	29件	5,936千円																																						

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 お茶の京都交流拠点整備推進事業費 (歳入歳出決算書 P.85)</p>	<p>26,464</p>	<p>26,462,700</p>	<p>観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、町内の観光戦略拠点の整備を実施し、町内への観光誘客及び観光交流につなげた。</p> <p>〈事業概要〉 ○永谷宗円生家環境整備事業 6,128,460円</p> <p>〈交流拠点整備概要〉 ・宗円生家萱葺総挿替工事 2,694,600円 ・宗円生家樹木伐採委託業務 2,372,760円 ・宗円生家東屋屋根改修工事 961,200円 ・宗円生家階段手すり修繕 99,900円</p> <p>○西ノ山集団茶園ふれあい交流施設整備事業 20,334,240円</p> <p>〈交流施設整備概要〉 ・広場整備 1,583㎡ ・駐車場整備 1,230㎡ ・ウッドデッキ工 89㎡ ・張芝工 872㎡</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 観光まちづくり推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 85)</p>	<p>5,584</p>	<p>3,862,565</p>	<p>観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、観光まちづくり会議を設置・運営するとともに、観光振興計画に位置づけられた観光魅力の創出に関する取組の支援、観光情報発信の充実に向けた観光ポータルサイト構築を行った。</p> <p>○観光まちづくり会議運営(567,565円) 観光まちづくり会議及び部会(観光推進力、観光魅力の創出、観光情報発信、観光基盤整備)を開催した。 ・観光まちづくり会議 1回開催 ・観光情報発信、観光推進力、観光魅力の創出部会 高尾体感ツアー実施</p> <p>○おもてなし推進補助金(795,000円) 住民や町内事業者で組織する団体等が、観光プログラムの開発や地域資源の活用、にぎわいづくり、おもてなし力の向上等に取り組んだ経費に対して支援を行った。 ・交付実績:7団体</p> <p>○観光ポータルサイトの構築(2,500,000円) 町内外へ本町の観光情報をわかりやすく発信するため、「観光情報発信」に特化したポータルサイトを構築した。 (2ヵ年事業 H28年度実績:2,500,000円) ・宇治田原町観光情報サイト(SNS対応)</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 末山・くつわ池自然公園事業費 (歳入歳出決算書 P.85)	16,365	15,837,228	本町の随一のレクリエーション施設である森林総合利用施設(末山・くつわ池自然公園)において、利用者へのサービス向上と安心・安全で快適な自然とのふれあい空間を提供できるよう施設の整備・管理を行った。 <事業概要> ○末山・くつわ池自然公園整備計画策定事業 ・基本設計業務 5,335,200円 ○末山・くつわ池自然公園指定管理 ・指定管理料 400,000円 ○施設改修、施設修繕 ・トイレ洋式化等改修工事(1棟) 3,283,200円 ・自動火災報知設備整備工事 5,893,387円 ○公園整備推進会議の運営 ・実施回数 2回	産業観光課

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課										
4 地域おこし協力隊事業費 (歳入歳出決算書 P. 85)	2,000	671,186	<p>町内に移り住んで地域おこしに取り組む「地域おこし協力隊」制度を活用し、地域住民と協働して「観光の魅力磨き」や「観光客の受入環境の整備」、「観光情報の発信」等に取り組んだ。</p> <p>〈制度概要〉 都市地域から町内に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は一定期間地域に居住して地域協力活動を行いながら、定住・定着を目指す。 活動期間は、概ね1年以上3年以下(単年度契約)となっている。</p> <p>〈募集人員〉 2名</p> <p>〈応募者数〉 3名</p> <p>〈委嘱者数〉 1名(平成30年2月～) (採用決定2名のうち1名は疾病により取消)</p> <p>〈協力隊活動概要〉 お茶の京都交流拠点施設の管理運営の体制づくり</p> <p>〈事業費内訳〉</p> <table data-bbox="1086 1129 1572 1294"> <tr> <td>・ 共済費</td> <td>48,901 円</td> </tr> <tr> <td>・ 賃金</td> <td>235,894 円</td> </tr> <tr> <td>・ 会場借上料</td> <td>26,000 円</td> </tr> <tr> <td>・ 備品購入費</td> <td>128,952 円</td> </tr> <tr> <td>・ 協力隊活動費補助金</td> <td>231,439 円</td> </tr> </table>	・ 共済費	48,901 円	・ 賃金	235,894 円	・ 会場借上料	26,000 円	・ 備品購入費	128,952 円	・ 協力隊活動費補助金	231,439 円	産業観光課
・ 共済費	48,901 円													
・ 賃金	235,894 円													
・ 会場借上料	26,000 円													
・ 備品購入費	128,952 円													
・ 協力隊活動費補助金	231,439 円													

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 お茶の京都交流拠点整備推進事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.85)</p>	<p>90,000</p>	<p>89,944,016</p>	<p>観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、町内の観光戦略拠点の整備を実施した。</p> <p>〈事業概要〉 「お茶の京都」重点的交流拠点である湯屋谷地区の整備を図るため、住民参加のもと平成28年3月に策定した「やんたん未来プラン」に基づき湯屋谷会館横の茶工場をリノベーションし、お茶に関する情報発信や町内外からの来訪者が集える施設として整備した。</p> <p>〈整備概要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理業務委託 (株) 計画・環境建築 9,936,000円 ・改修工事請負 (株) ナカタ 79,596,000円 ・付帯工事 一式 264,816円 ・上水道加入分担金等 一式 147,200円 <p>〈施設規模等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延床面積：336㎡ ・情報発信コーナー ・展示・物販スペース ・フリースペース(60㎡) ・多目的ルーム(25㎡) ・和室(8畳) ・キッチン他 	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
7 町内観光周遊バス運行事業費 (歳入歳出決算書 P. 85)	356	354, 261	町内を訪れる観光客の増加を受け、町内の観光施設を周遊する「うじたわら観光周遊バス」を試行的に運行し、観光客の交通利便性の向上を図った。 <運行日> ・10月15日(日)及び11月の土曜・日曜(8日間) ・3月17日から31日の土曜・日曜・祝日(6日間) 計15日間 <運行ルート> ・維中前～総合文化センター～禅定寺～猿丸神社～湯屋谷会館～(※永谷宗円生家)～正寿院～遍照院～茶屋村 ※茶ッピー号のみ運行 <運行車両> ・10月、11月：茶ッピー号 ・3月：なごみ号 <利用者数> ・10月、11月：174人 ・3月：56人	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 1 道路橋梁総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 宇治田原山手線整備促進住民会議助成金</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 87)</p>	600	525,922	<p>都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議を支援するため、その活動助成金を交付し、各種活動に参加した。</p> <p>第1回四役会(6月27日:商工センター) ・役員会の日程及び協議内容等について</p> <p>第1回役員会(7月18日:商工センター) ・平成28年度収入支出決算、平成29年度事業計画等について ・山手線の事業経過等について ・啓発活動等について</p> <p>一斉啓発活動(8月29日:総合文化センター 他) ・横断幕、のぼり旗設置(参加者 約150名)</p> <p>第2回四役会(10月12日:商工センター) ・啓発ポスター案等について</p> <p>京都府との意見交換会(11月30日:山城広域振興局) ・山城広域振興局長、山城北土木事務所長他との意見交換</p> <p>京都府山田知事へ要望書を提出(1月11日:京都府庁) ・要望書の提出、意見交換</p> <p>第2回役員会(2月23日:役場大会議室) ・平成29年度事業経過報告について ・平成29年度収入支出状況について ・平成30年度事業計画(案)について ・平成30年度予算(案)について</p> <p>広報誌発行:「宇治田原山手線促進だより」第6号発行</p> <p><事業経過> 平成26年2月10日に設立してから、毎年町内での一斉啓発活動、京都府知事への要望活動、京都府との意見交換会を実施し、宇治田原山手線促進だよりを発行してきた。</p>	プロジェクト推進課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 宇治田原山手線整備事業費 (歳入歳出決算書 P. 89)	96,872	13,986,940	宇治田原山手線の国道307号以北(滋賀県境)約1.2kmの用地鑑定実施後、用地取得を行い、西日本高速道路(株)に対し道路整備工事の業務委託を行った。 宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務 338,040円 公有財産購入費 2名 11,937,858円 (用地費 11,800,858円) (補償費 137,000円) 電気設備の移転補償 591,000円 西日本高速道路(株)に対する工事委託金 1,120,042円 <事業経過> 平成26年度 宇治田原山手線詳細設計業務 平成27年度 宇治田原山手線物件調査業務委託 宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務委託 公有財産購入 16名 平成28年度 宇治田原山手線用地測量等業務委託 宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務委託 宇治田原山手線筆界特定業務委託 公有財産購入 3名	プロジェクト推進課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 京都やましろ茶いくる ライン整備事業費 (歳入歳出決算書 P.89)	4,120	3,404,160	宇治茶生産の長い歴史と地域に根ざすお茶の文化を維持・継承するとともに、お茶の京都のターゲットイヤーにおいて、エリア内の観光拠点を自転車による周遊性向上を図るため、「日本茶800年の歴史散歩」を巡る茶いくるロードとして、本町内では湯屋谷地区にある永谷宗円生家を巡る町道部の整備を行った。 路面標示等設置工事 工事請負費 2,572,560円 路面標示工他 1式 路面標示等設置工事(2) 工事請負費 831,600円 区画線工 1式	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 町道新設改良事業費 (歳入歳出決算書 P. 89)	82,444	63,147,586	<p>住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するため主要町道の計画的な整備及び住民生活に密着した生活道路の整備改良を行った。</p> <p>○奥山田天神社線道路改良設計業務委託 委託料 2,862,000円 測量・設計 一式</p> <p>○荒木竜王線他待避所測量業務委託 委託料 2,160,000円 測量 一式</p> <p>○郷之口湯屋谷線道路側溝改良工事 工事請負費 7,876,440円 側溝工 一式</p> <p>○郷之口南線他道路側溝改良工事 工事請負費 6,328,800円 側溝工 一式</p> <p>○道路・水路改修工事(1) 工事請負費 6,029,640円 側溝工他 一式</p> <p>○道路・水路改修工事(2) 工事請負費 8,394,840円 側溝工他 一式</p> <p>○木元線道路改良工事 工事請負費 9,938,160円 上層路盤工他 一式</p> <p>○奥山田天神社線道路改良工事 工事請負費 8,514,720円 舗装工他 一式</p> <p>○郷之口西和束線舗装修繕工事 工事請負費 1,009,800円 舗装工 一式</p> <p>○町道舗装工事(1) 工事請負費 918,000円 舗装工 一式</p> <p>○町道舗装工事(2) 工事請負費 8,974,800円 舗装工 一式</p>	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
6 宇治田原山手線整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P. 89)	57,927	57,926,693	宇治田原山手線の国道307号以北(滋賀県境)約1.2kmの用地鑑定実施後、用地取得を行い、西日本高速道路(株)に対し道路整備工事の業務委託を行った。 ○公有財産購入費 2名 2,166,693円 (用地費 1,980,693円) (補償費 186,000円) ○西日本高速道路(株)に対する工事委託金 55,760,000円	プロジェクト推進課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁 費 (目) 4 安全対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 交通安全啓発事業費 (歳入歳出決算書 P. 89)	373	345,784	<p>交通安全思想の普及・浸透を図るとともに、交通事故防止を目的に、運転免許証自主返納者に対する支援及び交通安全啓発看板・のぼり旗の設置等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆運転免許証自主返納者に対する支援 高齢運転者の事故防止を目的に、運転免許証自主返納者への支援を開始。自主返納者に対しI COCAカードを配付。(29年度交付実績：24件) ◆交通安全グッズの配布 交通事故防止を目的に、高齢者・小学校新入生への交通安全グッズを配布。 ◆交通安全啓発看板等の設置 	総務課

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 都市計画制度導入検討事業費 (歳入歳出決算書 P. 91)	8,834	8,833,320	<p>平成28年度より町第5次まちづくり総合計画や、宇治田原町新市街地構想、新名神高速道路建設に伴う都市計画道路宇治田原山手線の事業進捗に合わせた都市計画制度を導入するため、宇治田原町都市計画マスタープランを改定し、新たな都市計画用途地域及び高度地区、道路を決定してきた。</p> <p>平成29年度は贄田立川地区の新市街地に役場庁舎及び都市公園を設置することを踏まえ、シビック交流ゾーンとしてふさわしい用途地域等の変更を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画用途地域・地区計画・公園の変更 <ul style="list-style-type: none"> 贄田立川地区新市街地を工業地域から準工業地域に変更 39.9ha 同地区の地区計画の変更 39.9ha 公園の変更 2.0ha 	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>9 空家等総合対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.91)</p>	<p>4,734</p>	<p>4,729,656</p>	<p>「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、本町における空家等の利活用の促進のほか、そのまま放置すれば周辺環境等に著しい影響を与える「特定空家等」に対する措置等を定める「空家等対策計画」を策定するとともに、空家等への対策を総合的に実施した。</p> <p>〈計画策定体制〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宇治田原町空家等対策計画策定協議会（外部組織） <ul style="list-style-type: none"> 全体会議4回、特定空家等判定基準等に係る小委員会1回開催 ・平成29年8月23日に設置。法に例示された地域住民、法務、不動産、建築、福祉、文化等に関する学識経験者等で組織。 会長：朝田 佳尚 氏（京都府立大学公共政策学部准教授） ○ 宇治田原町空家等対策庁内検討会議 <ul style="list-style-type: none"> 1回開催 ・防災安全、固定資産税、福祉、特定空家対応、環境、観光・企業誘致、農地活用等を所管する所属長により、施策の方向性と庁内体制を協議。 <p>〈計画の方向性〉</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 所有者等による空家の適切な管理の促進 (2) 空家の活用を促進する措置の構築 (3) 特定空家等に関する措置のルール化 (4) 空家に係る相談体制の充実 <p>〈計画期間〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度～34年度(5年間) <p>〈その他実施事項等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空家利活用セミナー・相談会 <ul style="list-style-type: none"> 空家バンク運営協力協定を締結している(公社)京都府宅地建物取引業協会との共催にて、町内空家所有者を対象に町における空家対策の現状等について周知を図るセミナーを11月に開催。(27名参加) 	<p>企画財政課</p>

(款) 9 消防費 (項) 1 消防費 (目) 1 常備消防費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 高機能消防指令システム整備事業費 (歳入歳出決算書 P.93)	29,261	28,349,544	<p>対応時間の短縮・システムの効率化・高信頼性の確保を目的に京田辺市消防本部が実施する高機能消防指令システム更新事業に係る経費の負担を行った。</p> <p>◆新指令システムの特長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの機能維持を目的に指令制御装置の二分化を実施。 ・発生場所の迅速な特定を目的に統合型位置情報通知装置を導入。 ・出動車両運用管理装置(AVM)を各車両に整備。 	総務課

(款) 9 消防費 (項) 1 消防費 (目) 3 消防施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 多機能消防資機材整備事業費 (歳入歳出決算書 P.95)	7,819	7,445,960	<p>風水害をはじめとするあらゆる自然災害への対応を想定し、町消防団車両等更新計画に基づき、多機能型消防車両等の整備を行った。</p> <p>◆多機能型消防車両の整備 平成29年12月10日午前9時30分～引渡式(第1分団第4部)</p> <p>◆AEDの更新(第1分団第4部)</p>	総務課

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 寺子屋「うじたわら学び塾」運営事業費 (歳入歳出決算書 P.95)</p>	1,362	1,288,598	<p>小・中学生を対象に「自ら」意欲的・主体的に学び方や考え方を学ぶための場を創設するため寺子屋「うじたわら学び塾」を開講した。 町内在住の教職員退職者や有識者、次代を担う大学生・高校生など幅広い年齢層のスタッフのもと、夏・冬休みに事業を実施した。</p> <p>○夏季事業 「英語」「漢字」「夏の学び」をテーマに10講座を実施。 延べ参加者 364人</p> <p>○冬季事業 「英語」「漢字」「冬の学び」をテーマに5講座を実施。 延べ参加者 166人</p> <p>○運営協議会を2回開催。</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 3 育英費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 高校生通学費補助金 (歳入歳出決算書 P.97)	27,864	27,864,000	<p>高校等へのバス通学に要する費用の一部を補助することにより、保護者負担の軽減を図るとともに、生徒の就学を支援した。</p> <p>平成27年度より対象を拡大し、世帯の住民税所得割課税額合計が211,200円以下の世帯について、初乗り運賃分の学期別定期額を控除した残額の全額を補助することとした。</p> <p>さらに、平成29年度より初乗り運賃分の控除を廃止し、学期別定期券購入額相当分を補助対象としたことで、世帯の住民税所得割課税額合計が211,200円以下の世帯については実質全額補助となった。</p> <p>【補助対象者数】 ○251人 27,864,000円 (28年度 244人 14,571,020円)</p> <p>補助率ごとの割合</p> <p>①学期別定期券購入額相当分を補助 45.6% (39.3%) (定期券あり・税額211,200円以下)</p> <p>②学期別定期券購入額相当分の2/3を補助 23.2% (25.5%) (定期券あり・税額211,200円超)</p> <p>③学期別定期券購入額相当分の1/3を補助 31.2% (35.2%) (定期券なし)</p> <p>※ () 内は、28年度の割合</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 学校施設環境整備事業費 (歳入歳出決算書 P.97)	5,424	5,300,964	小学校施設について整備・改修を行った。 【整備内容】 田原小学校 ・体育館高天井照明設備改修工事 2,311,200円 LED照明灯 24台 宇治田原小学校 ・体育館高天井照明設備改修工事 1,998,000円 LED照明灯 20台 ・バリアフリー対策工事 726,840円 階段フラット通路 手洗器自動水栓 ・折りたたみスロープ購入 102,600円 ・特別支援学級内装整備 162,324円	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 就学援助・奨励事業費 (歳入歳出決算書 P. 99)	4,382	3,962,754	<p>○就学援助費 生活保護世帯(要保護世帯)及び世帯の所得が生活保護基準の1.3倍以下の世帯(準要保護世帯)に対し、その世帯の児童生徒の就学に係る経費(学用品費・通学用品費・通学費・新入学児童学用品費・校外活動費・修学旅行費・給食費・医療費・クラブ活動費・PTA会費・児童会費)を援助することで就学を支援した。</p> <p>また、平成30年度新入学児童について、新入学児童学用品費を入学前に支給できるようにした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定者数 47名 3,424,205円 ・入学前支給認定者数 3名 121,800円 <p>○特別支援教育就学奨励費 特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、就学に係る経費を援助することで就学を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定者数 12名 416,749円 	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
11 カリキュラム・マネジメント調査研究事業費 (歳入歳出決算書 P.99)	644	586,749	<p>〈趣旨〉 授業時間数の増加に伴う弾力的な時間編制の在り方など各学校の実情に応じたカリキュラム・マネジメントの研究を国から受託して実施した。</p> <p>〈概要〉 田原小学校において全学年で毎日10分間の短時間授業枠(※モジュール授業)を設定し、国語科の新出漢字の指導やことばのきまりなどの文法指導を行うことで、理解に効果があることの検証を行うため、電子黒板を活用し全学年共通の学習スタンダードを定めるとともに、より学びやすい学習ソフトの開発等を行った。</p> <p>※平成29年度、30年度の2箇年事業</p> <p>○平成29年度の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を招いた研究会(1回) ・学識経験者、山城教育局指導主事、田小校長、町教委で構成した検討会議(2回) ・臨時職員を採用し、漢字学習ソフト作成 	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 学校施設環境整備事業費 (歳入歳出決算書 P.99)	1,350	1,350,000	中学校施設について整備・改修を行った。 【整備内容】 維孝館中学校 ・高圧受電設備改修工事 1,350,000円 高圧ケーブル 20m 高圧気中開閉器 2台	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 就学援助・奨励事業費 (歳入歳出決算書 P.101)	6,294	5,244,109	<p>○就学援助費 生活保護世帯(要保護世帯)及び世帯の所得が生活保護基準の1.3倍以下の世帯(準要保護世帯)に対し、その世帯の児童生徒の就学に係る経費(学用品費・通学用品費・通学費・新入学生徒学用品費・校外活動費・修学旅行費・給食費・医療費・クラブ活動費・PTA会費・生徒会費)を援助することで就学を支援した。 また、平成30年度新入学生徒について、新入学生徒学用品費を入学前に支給できるようにした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定者数 42名 4,673,260円 ・入学前支給認定者数 8名 379,200円 <p>○特別支援教育就学奨励費 特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対し、就学に係る経費を援助することで就学を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定者数 3名 191,649円 	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>10 奥山田化石ふれあい広場整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.103)</p>	18,000	17,983,220	<p>地域再生計画に基づき、広域のレクリエーション需要を充足するとともに住民の憩いの場として、奥山田ふれあい交流館グラウンドの一部に化石発掘体験施設を中心とした「化石」をテーマにした公園整備に取り組み、平成29年度は体験施設及び保管施設を整備した。</p> <p>〈成果〉</p> <p>①平成30年度の公園整備と体験施設運営の足掛かりとした。</p> <p>②保管施設の整備により、化石を安定した状態で保管する体制を整えた。</p> <p>〈事業概要〉</p> <p>①工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事場所 : 宇治田原町大字奥山田小字宮垣内155 ・敷地面積 : A=704.12㎡ ・建築面積 : A=95.08㎡ × 2棟 ・床面積 : A=95.08㎡ × 2棟 ・構造 : 木造地上1階建 × 2棟 ・工事項目 : 建築主体工事 一式 ・工期 : 平成30年1月10日から平成30年3月31日まで ・工事費 : 15,001,200円 ・財源 : 国費 6,500,000円 町債 5,800,000円 一般財源 2,701,200円 <p>②委託業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画・実施設計 2,970,000円 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費、使用料 	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 6 放課後児童健全育成事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 放課後児童健全育成事業費 (歳入歳出決算書 P.107)	7,782	7,705,755	勤務等により保護者が昼間家庭にいない児童に遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図った。 ・開所時間(平日) … 下校時間～18:30 (土曜日・学校休業日) … 7:30～18:30 ・宇治田原児童育成施設広場整備 ・田原児童育成施設新築移転(関連事業) 【利用実績】 ・田原元気っ子クラブ 平均登録人数 56人 (H28実績 63人) 1日平均 29.8人(延べ人数 8,660人) (34.6人) (10,020人) 開設日数 291日 (290日) ・宇治田原元気っ子クラブ 平均登録人数 51人 (58人) 1日平均 31.2人(延べ人数 9,110人) (36.1人) (10,457人) 開設日数 292日 (290日)	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 6 放課後児童健全育成事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 田原児童育成施設整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.107)</p>	55,912	55,862,112	<p>宇治田原町子ども・子育て支援事業計画との整合を図りながら、子どもの安全の確保と心身の健全な育成のため、新施設を整備し、子どもに快適な遊び及び生活の場を与えた。</p> <p>〈成果〉</p> <p>①子ども・子育て関連3法の改正(H24.8.22)に伴う放課後児童クラブの対象年齢について「小学校6年生まで」に改正されたことにより、高学年の受入れに伴う需要の変動に対応した。</p> <p>②児童に専用室(2室)を確保した。</p> <p>③児童が体調の悪いときなどに休息できる静養スペースを確保した。</p> <p>④児童の生活スペースと区分された支援員の作業スペース、更衣室などの環境を整備した。</p> <p>〈事業概要〉</p> <p>①工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事場所 : 宇治田原町大字郷之口小字中林7 ・敷地面積 : A=453.11㎡ ・建築面積 : A=208.68㎡ ・床面積 : A=205.36㎡ ・構造 : 木造地上1階建 ・工事項目 : 建築主体工事 一式、電気設備工事 一式 機械設備工事 一式 ・工期 : 平成29年12月23日から平成30年3月31日まで ・工事費 : 49,345,200円 ・財源 : 国費 32,990,000円 府費 7,804,000円 基金繰入金 4,000,000円 一般財源 4,551,200円 <p>②委託業務 : 実施設計 3,840,480円</p> <p>③備品購品 : 学童保育室ロッカー 1,890,000円 その他施設備品 454,032円</p> <p>④その他 : 建築確認手数料、上下水道負担金</p>	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 5 保健体育費 (目) 2 体育施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 住民テニスコート等改修事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.109)</p>	11,050	11,042,942	<p>宇治田原運動公園グラウンドのテニスコート及びバスケットボールコートのハードコートの舗装が劣化していたため、改修を行った。</p> <p>〈成果〉</p> <p>①テニスコートをハードコートからオムニコートに改修することで、プレイヤーの身体にかかる負担の軽減、イレギュラーバウンドの減少によるプレー環境の改善につなげた。</p> <p>②プレイヤーの嗜好の傾向はオムニコートにトレンドがあるため、利用者のニーズに応えることができた。</p> <p>《事業概要》</p> <p>①工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事場所 : 宇治田原町大字岩山小字大溝 地内 ・施工面積 : A=1,369.0㎡ (テニスコート) A= 617.0㎡ (バスケットコート) ・工事項目 : 砂入り人工芝敷設工他 (テニスコート) 樹脂舗装工他 (バスケットコート) ・工期 : 平成29年12月6日から平成30年1月22日まで ・工事費 : 10,590,480円 ・財源 : 基金繰入金 1,000,000円 町債 9,500,000円 一般財源 90,480円 <p>②備品購入費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テニスコートネット、審判台 176,384円 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(テニスコートベンチ等)、手数料 	社会教育課

〈 国民健康保険特別会計 〉

【国民健康保険特別会計】 (款) 8 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費 (目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 特定健康診査等実施事業費 (歳入歳出決算書 P.157)	8,504	7,473,530	国保被保険者の健康維持・改善を図るため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)の早期発見を目的とした特定健康診査を行い、メタボリックシンドローム及びその予備群とされた方に対して特定保健指導を実施した。 平成29年度 ◇受診者数 858人 (うち人間ドック受診者 185人) ◇対象被保険者数 1,780人 ◇受診率 48.20% (計画値70%) ◇実施期間 平成29年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。 平成28年度 ◇受診者数 834人 (うち人間ドック受診者 153人) ◇対象被保険者数 1,862人 ◇受診率 44.79% (計画値45%) ◇実施期間 平成28年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。	介護医療課

【国民健康保険特別会計】 (款) 8 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費 (目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 生活習慣病予防対策事業費 (歳入歳出決算書 P.157)	2,386	1,302,646	<p> 国保特定健診及び人間ドックの結果により、メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）又はその予備群と判定された被保険者に対する保健指導に、町独自基準として糖尿病り患の恐れがある者を対象に加え、保健指導を実施した。 </p> <p> ■平成29年度 ◆特定保健指導（国基準） ◇対象者 107人 うち積極的支援 18人、動機付け支援 89人 ◇実施者 57人 うち積極的支援 7人、動機付け支援 50人 ◇実施率 53.27%（初回） ※リスク発生者への積極的な働きかけにより、実施率の向上を図った。 前年度からの継続指導 ◇対象者 56人 ◇実施者 44人 ◆重症化予防保健指導（町独自基準） ◇対象者 9人 ◇実施者 2人 ◇実施率 22.22%（初回） </p> <p> ■平成28年度 ◆特定保健指導（国基準） ◇対象者 106人 うち積極的支援 27人、動機付け支援 79人 ◇実施者 56人 うち積極的支援 13人、動機付け支援 43人 ◇実施率 52.83%（初回） ※リスク発生者への積極的な働きかけにより、実施率の向上を図った。 前年度からの継続指導 ◇対象者 63人 ◇実施者 34人 ◆重症化予防保健指導（町独自基準） ◇対象者 6人 ◇実施者 5人 ◇実施率 83.33%（初回） </p>	介護医療課

〈 後期高齢者医療特別会計 〉

【後期高齢者医療特別会計】 (款) 3 保健事業費 (項) 1 健康保持増進事業費 (目) 1 健康診査費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 後期高齢者健康診査費 (歳入歳出決算書 P.175)	4,030	3,728,856	高齢者の健康保持・増進を図るため、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を実施した。 平成29年度 ◇受診者数 387人 (うち人間ドック受診者 55人) ◇対象被保険者数 1,258人 (H29.10月末) ◇受診率 30.76% (人間ドック含む) ◇実施期間 平成29年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。 平成28年度 ◇受診者数 345人 (うち人間ドック受診者 39人) ◇対象被保険者数 1,230人 (H28.10月末) ◇受診率 28.05% (人間ドック含む) ◇実施期間 平成28年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。	介護医療課

〈 介護保険特別会計 〉

【介護保険特別会計】 (款) 1 総務費 (項) 4 計画策定委員会費 (目) 1 計画策定委員会費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 介護保険事業計画策定事業費 (歳入歳出決算書 P. 201)	2,298	2,036,944	平成26年度に策定した第6期の計画期間が平成29年度をもって満了するため、平成30年度から始まる第7期計画を策定した。 〈策定体制〉 ○ 宇治田原町介護保険事業計画等作成委員会 ・計画の策定にあたり協議を行う委員会として10人の委員で構成。 会長：小松一子氏（花園大学社会福祉学部教授） 〈主な経過〉 H29.7.13 第1回作成委員会 ・介護保険事業計画等について ・計画策定スケジュールについて ・アンケート調査について H29.8.25 宇治田原町高齢者の生活と福祉に関する調査の実施 ～9.11 町内に居住する65歳以上の高齢者及び在宅で生活している要介護認定を受けている人を対象に郵送によるアンケート調査を実施 H29.10.23 第2回作成委員会 ・計画策定に係る基礎調査の結果について ・計画の骨子（案）について H29.12.7 第3回作成委員会 ・第7期事業計画素案について ・パブリックコメントの実施について H30.1.9 計画素案に係るパブリックコメントの実施 ～2.8 H30.2.15 第4回作成委員会 ・パブリックコメントの実施結果について ・「宇治田原町高齢者介護・福祉計画」案について H30.3 第7期計画策定	介護医療課

〈 公共下水道事業特別会計 〉

【公共下水道事業特別会計】 (款) 2 公共下水道事業費 (項) 1 公共下水道建設費 (目) 1 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
2 公共下水道(管渠)整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P. 239)	33,316	32,007,320	都市の健全な発達と快適な生活環境を確保し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、管渠等の面整備工事を実施し公共下水道整備に取り組んだ。 <実施内容> 管渠整備(面整備工事) ・岩-4-3地区面整備工事 <table data-bbox="1456 558 1792 670"> <tr> <td>整備面積</td> <td>3.27 ha</td> </tr> <tr> <td>整備延長</td> <td>798 m</td> </tr> <tr> <td>整備人口</td> <td>113 人</td> </tr> </table> <繰越事業費推移> H27年度 78,301,640円 H28年度 0円	整備面積	3.27 ha	整備延長	798 m	整備人口	113 人	上下水道課
整備面積	3.27 ha									
整備延長	798 m									
整備人口	113 人									

〈 水道事業会計 〉

【水道事業会計】（款）1 資本的支出 （項）1 建設改良費 （目）1 固定資産購入費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 給水車購入費</p> <p>(水道事業会計決算書 P. 27)</p>	14,643	12,580,000	<p>平成28年9月の大規模断水時の課題を踏まえ、既に保有している1.5tの給水タンクに加え、加圧ポンプを装備した2t加圧給水車を新たに購入したことで、災害等による断水事故発生時の円滑な給水活動が可能となった。</p> <p>〈実施内容〉</p> <p>○給水車仕様</p> <p>【車名】日野 【用途】公益事業応援作業用 【タンク容量】2,000ℓ 【ポンプ性能】最大揚程 4m 吐出量 320ℓ/分</p>	上下水道課

【水道事業会計】（款） 1 資本的支出 （項） 1 建設改良費 （目） 3 配水設備改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 禅定寺加圧ポンプ場移 転新設事業費</p> <p>(水道事業会計決算書 P. 27)</p>	<p>19,966</p>	<p>18,350,280</p>	<p>禅定寺配水池への安定的な水道水の供給のため、現在の加圧ポンプ場を上流の禅定寺勝谷地区へ移転新設し、当該ポンプ場新設に伴う送水管の新設及び配水管の更新に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉</p> <p>下水道工事に伴う支障移設の際、送配兼用ルートの新設を実施。</p> <p>・禅－1－8地区水道管移設工事委託 H P P E φ 100 L = 523m H P P E φ 75 L = 95m 外</p> <p>〈事業費推移〉 H27年度 3,024,000円</p>	<p>上下水道課</p>

【水道事業会計】（款） 1 資本的支出 （項） 1 建設改良費 （目） 4 拡張事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 禅定寺加圧ポンプ場移 転新設事業費（繰越） (水道事業会計決算書 P. 28)</p>	<p>34,400</p>	<p>23,198,400</p>	<p>禅定寺配水池への安定的な水道水の供給のため、現在の加圧ポンプ場を上流の禅定寺勝谷地区へ移転新設し、当該ポンプ場新設に伴う送水管の新設及び配水管の更新に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉</p> <p>新名神高速道路工事に伴う配水管移転工事の際、既設管径からの増径により移転工事（φ75→φ150）を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅定寺通学路線配水管仮設工事 PE φ75（レンタル） L=524m ・禅定寺通学路線配水管布設工事 HPPE φ150 L=676m 	<p>上下水道課</p>